

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

みなさんからのご支援で熱気球「おぢや号」をリニューアル！

クラウドファンディング型ふるさと納税の受付を開始

小千谷市は、これまでおぢや風船一揆などのイベントで活躍してきた熱気球「おぢや号」をリニューアル予定です。リニューアルにかかる費用をクラウドファンディング型ふるさと納税で全国のみなさんから募集します。

■クラウドファンディング型ふるさと納税とは

自治体が抱える問題の解決を、ふるさと納税の制度を活用して社会に広く呼びかけ、共感した人から資金を募る仕組みです。

ご寄附は、ふるさと納税と同様に寄附金控除が受けられます。

■ご寄附の受付について

- ◆期間 10月1日（火）～12月31日（火） 92日間
- ◆目標金額 9,000,000円
- ◆方法 ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」からのお申し込みとなります。
- ◆URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/539/>（10月1日ページオープン）



■ご寄附へのお礼の品

- ◆内容 リニューアルした熱気球に搭乗できるペアチケットをはじめ、お米、お酒などの小千谷の特産品を、ご寄附いただいた金額に応じてお選びいただけます。
- ◆対象 小千谷市外に住民票がある方

■熱気球リニューアルのスケジュール

- 令和2年1月 熱気球「おぢや号」納品
- 令和2年2月 おぢや風船一揆にて「おぢや号」をお披露目
- 令和2年5～6月 熱気球搭乗体験会の開催（寄附者限定イベント）

本件に関するお問い合わせ先／

クラウドファンディングに関すること 小千谷市企画政策課 担当／安達・小片

TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan-kk@city.ojiya.niigata.jp

熱気球のリニューアルに関すること 小千谷市観光交流課 担当／平澤・田邊

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

健康・こどもプラザ 愛称を募集

現在の健康センターと子育て支援センター「わんパーク」が旧魚沼病院跡施設に移転します。新しい施設の名称は「健康・こどもプラザ」で、「病児病後児保育」を開始するなど、妊娠期から子どもの成長期まで総合的に支援する施設となります。

市民の健康と子どもの育成の拠点となる「健康・こどもプラザ」にふさわしい愛称を募集します。

■施設概要

- ◆建物床面積 2,737.50 m²
- ◆開設時期 令和 2 年 1 月プレオープン、令和 2 年 4 月グランドオープン
- ◆施設配置 (主要) 1 階：健康・子育て支援関係事務室、わんパーク
2 階：病児病後児保育室、学校教育課
- ◆所在地 小千谷市城内 4 丁目 1-38

■施設の役割と機能

- ①健康センター・子育て支援機能
 - 市民の保健サービスを総合的に行うとともに、市民の健康づくりを推進します。
 - 妊娠から子育てに関する切れ目のない支援を強化します。
 - 児童福祉等に関する事業を行います。
- ②わんパーク (子育て支援センター) 機能
 - 親子のふれあいや交流の場として、楽しいイベントや講座の実施、子育て相談や情報の提供をし、子育てのお手伝いをします。
- ③病児病後児保育機能
 - 幼児が病気や病後により、集団保育などができず自宅療養が必要な間、保護者が安心して就労できるように保育を行います。
- ④学校教育機能
 - 学校教育の充実や教育環境の整備等に関する事業を行います。
 - 保育園・認定こども園・小学校・中学校・特別支援学校の連携を強化し、教育における施策を展開します。

■応募方法

応募用紙設置施設 (市役所市民ホール、市民会館、総合体育館、ホットプラザ、健康センター、わんパーク) にある応募箱へ投かんのほか、小千谷市ホームページ入力フォーム、はがき、FAX、メールで応募できます。

■募集期間

令和元年 9 月 25 日(水)~10 月 25 日(金) (消印有効)

■賞品

採用者に記念品を贈呈

■発表

「広報おぢや」12 月 10 日号

■応募先

〒947-0028 小千谷市城内 2 丁目 6 番 5 号 小千谷市健康センター
「健康・こどもプラザ」愛称募集係

本件に関するお問い合わせ先/小千谷市健康センター 担当/大平・内山

TEL : 0258-83-3640 FAX:0258-82-8964 E-mail : kenko@city.ojiya.niigata.jp

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

中越大震災 15 年事業 ～Remember 10.23～

スライドショーの上映と講演会を開催

多くの尊い人命を奪い、当市に未曾有の被害をもたらした中越大震災から 10 月 23 日で 15 年となります。

震災の経験と教訓を次世代に継承するため、主に中学 3 年生を対象にスライドショーの上映と講演会を開催します。

中越大震災 15 年事業 ～Remember 10.23～

- ◆日 時 10 月 23 日 (水) 午後 2 時～3 時 30 分
- ◆会 場 小千谷市民会館 大ホール (土川 1-3-3)
- ◆内 容 午後 2 時 開会、黙祷、挨拶
脈網 午後 2 時 15 分 スライドショー
午後 2 時 30 分 講演会
演題：「中学生のためのスマート防災
～命を守るために～」
講師：防災システム研究所所長 山村武彦 氏
午後 3 時 30 分 閉会
- ◆入場無料 ※ただし、聴講券が必要です。聴講券は市役所総務課、市民会館、ホットプラザ、片貝総合センターで配布しています。
- ◆主 催 小千谷市

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市総務課庶務管財係 担当／齊藤・山田

TEL: 0258-83-3506 FAX: 0258-83-2789 E-mail: soumu-sm@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

中越大震災 15 年事業

10.23「中越大震災の日」追悼のつどいを開催

多くの尊い人命を奪い、当市に未曾有の被害をもたらした中越大震災から 10 月 23 日で 15 年となります。この間、全国からの厚いご支援や市民の努力により、震災から 10 年に復興がなされました。また、10 月 23 日を震災の経験と教訓を忘れることなく防災意識を高め、安全安心に対する誓いを新たにする日として「中越大震災の日」を条例で決めました。

今年、震災から 15 年を契機として中越大震災の日を実施する追悼のつどいにおいて、震災を振り返り、日頃から防災意識を高めるために取り組むべきことを考える防災講演と復興の灯りをイメージしたキャンドルイルミネーションを実施いたします。

10.23「中越大震災の日」追悼のつどい ～あの時、そしてこれから～

- ◆日 時 10 月 23 日（水）午後 4 時～6 時
- ◆会 場 小千谷市民学習センター楽集館 （上ノ山 4-4-2）
- ◆内 容 午後 4 時 開会
午後 4 時 20 分 防災講演
「中越地震－高校生の体験から防災を考える－」
講師：常葉大学大学院環境防災研究科
教授 重川希志依 氏
～会場を駐車場へ移動～
午後 5 時 キャンドルイルミネーション
午後 5 時 20 分 音楽演奏
午後 5 時 30 分 献花
午後 5 時 56 分 黙祷

※小千谷市から NPO 法人防災サポートおぢやに事業委託しています。

本件に関するお問い合わせ先／

10.23「中越大震災の日」追悼のつどい事務局（そなえ館内）担当／赤塚・竹田
〒947-0026 小千谷市上ノ山 4 丁目 4-2 TEL：0258-89-7480

小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／阿部・笹崎
TEL：0258-83-3515 FAX:0258-83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「中越大震災の日」給食を実施

震災を経験していない児童・生徒の防災意識と生きる力の向上を目指し、学校給食を通じた防災体験活動として、市内の栄養教諭が中心となり、小千谷市立小学校、中学校および総合支援学校児童・生徒に対して「中越大震災の日」給食を実施します。

- ◆目的
 - ・防災訓練等で学んだ災害時の環境、備蓄、食事等の状況を、学校給食を通じて体験し、学びを深める。
 - ・実際に非常食を経験することで、災害時での食事の対応を学ぶ。
 - ・給食に非常食を加えることで、普段の食事の大切さを学ぶ。

- ◆日時 10 月 23 日（水）各校の給食時間
- ◆対象 小千谷市立小学校、中学校、総合支援学校の児童・生徒及び教職員
- ◆内容 防災給食（市内全学校統一献立）
 - 救給カレー
 - 小千谷市の防災船場汁
 - 魚肉ソーセージ
 - みかん〈説明〉震災時を想定し、備蓄できる食品を活用しながら、簡易な調理作業により提供できる献立です。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課 担当／渡辺・篠田

TEL：0258-83-3519 FAX：0258-83-5779 E-mail：school@city.ojiya.niigata.jp

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**令和元年度中越大震災ネットワークおぢや主催****「住家の被害認定調査実地研修会」を開催**

当協議会では、平成 20 年度から会員の自治体職員を主な対象として、災害時の「り災証明」に関わる住家の被害認定調査の研修会を行っています。

この研修は、参加者が中越大震災により被災した建物を利用した被害認定調査を実際に行い、調査方法を習得することにより、それぞれの自治体で、また被災地への支援の一環として備えるものです。

■研修会の概要

- ◆日 時 10 月 10 日（木）午前 10 時～午後 5 時 50 分
10 月 11 日（金）午前 8 時 30 分～午後 0 時 15 分
※2 日間の日程で開催します。
- ◆会 場 座学：小千谷市民学習センター「楽集館」3 階ホール（上ノ山 4-4-2）
実習：荷頃地内（南荷頃 314）
- ◆内 容 災害時の「り災証明」に関わる住家の被害認定調査の研修会
- ◆講 師 常葉大学大学院環境防災研究科 教授 田中 聡 氏
- ◆参加者 42 名（28 自治体）
- ◆主 催 中越大震災ネットワークおぢや（事務局：小千谷市）
- ◆その他 ・ 荒天の場合、実地研修の内容を変更することがあります。

■「中越大震災ネットワークおぢや」とは

中越大震災の災害対応現場で得た知恵や教訓を収集・記録、共有して、災害発生時における被災自治体の災害対応業務支援のための情報提供と経験職員等派遣の調整を行うことを目的として、平成 17 年に設立されたネットワーク組織です。

現在、新潟県内の 12 市町をはじめ、県外では杉並区や浦安市、東日本大震災で被災した南相馬市など、当市を含む 84 の行政組織が参加し、事務局を小千谷市危機管理課と静岡県常葉大学に置いています。

本件に関するお問い合わせ先小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／新野・佐藤
TEL：0258-83-3515（中越大震災ネットワークおぢや事務局）

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

千田中学校で原子力防災訓練を実施

柏崎刈羽原子力発電所の過酷事故を想定し、市内中学生から災害が発生した場合に取るべき行動を確認し、自らの身を守るための正しい知識を身に付けてもらうことを目的に防災訓練を開催します。

■原子力防災訓練

- ◆日時 10 月 18 日（金）午後 1 時 40 分～3 時 30 分
- ◆会場 ・千田中学校（千谷甲 1617）
・総合体育館（桜町 4915）

■事故想定

柏崎沖を震源とする地震が発生し、柏崎市・刈羽村で震度 6 強を観測。この地震により東京電力柏崎刈羽原子力発電所では、冷却機能を喪失して炉心が損傷した。その後、原子炉格納容器内の圧力が限界値を超えたため、格納容器ベントを実施することとなり、放出された放射性物質から身を守るため屋内退避を実施する。

■訓練項目

- （1）屋内退避訓練
- （2）スクリーニング体験・タイバック試着体験
- （3）広域避難訓練
- （4）原子力防災に関する学習会

■参加者

小千谷市立千田中学校 全校生徒（125 人）

■その他

訓練当日は 1・2 年生と 3 年生に分かれての訓練となります。

広域避難訓練では、千田中学校（バスが迎えに来る一時集合所）から、市の用意したバスで、市外の避難経路所に見立てた総合体育館に避難します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市危機管理課 担当／笹崎・内山

TEL：0258-83-3515 FAX:0258-83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第 38 回おぢや健康福祉まつり開催

「健康福祉展」「福祉ふれあいフェスティバル」「トリム・ウォーキング大会」を実施

「家族みんなが健康小千谷！足腰きたえてフレイル予防！」をメインテーマに、保健・医療・福祉等の関係団体が力を合わせて開催します。健康や医療・福祉に関する展示や体験、専門家の相談等盛りだくさんの企画でみなさんをお待ちしています。

この機会に自分自身の生活を振り返り、健康寿命をさらに延ばしていきましょう。

■健康福祉展

- ◆日 時 10 月 13 日（日）午前 10 時～午後 3 時
- ◆会 場 小千谷市総合体育館（桜町 4915）
- ◆内 容 市内の保健・医療・福祉団体等によるコーナー出展
各種測定（体組成、体力年齢、血管年齢、骨密度、咀嚼力、口腔水分、フレイル・ロコモチェック）、歩行環境シミュレーター体験（午前のみ）、AED 取扱い体験、無料歯科検診、障がい者福祉施設自主製品販売、介護福祉用具展示、地元で採れるきのこ展示、野菜の販売、各種相談（妊娠・出産・育児相談、人権・行政相談、健康相談）
お楽しみ抽選会・スタンプラリー（午前と午後の特賞他を用意）
250 食限定ヘルシーおぢやれ弁当販売（食生活改善推進委員監修）

■福祉ふれあいフェスティバル

- ◆日 時 10 月 13 日（日）午前 10 時～午後 3 時
- ◆会 場 小千谷市総合福祉センター サンラックおぢや（桜町 5140）
- ◆内 容 社会福祉協議会・ボランティア団体等による催物の開催
レストラン・福祉バザー・ステージ発表・おもちゃ広場等

■第 42 回小千谷トリム・ウォーキング大会

- ◆日 時 10 月 14 日（月・祝）（受付時間：午前 8 時 30 分～午前 9 時）
- ◆出発時間 12 km コース：午前 9 時 20 分 8 km コース：午前 9 時 20 分
わくわくコース（3.5 km）：午前 9 時 30 分
- ◆発着場所 小千谷市総合体育館発着（桜町 4915）
- ◆参加料 大人 500 円（当日申込み 700 円）、小・中学生 300 円（当日申込み 400 円）、未就学児無料

※駐車場がたいへん混み合います。来場の際はシャトルバスやこの機会に市内循環バスのご利用をおすすめします。

★主 管 おぢや健康福祉まつり実行委員会（事務局：小千谷市健康センター内）

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市健康センター保健係 担当／和田・牛木

TEL：0258-83-3640 FAX：0258-82-8964 E-mail：kenko@city.ojiya.niigata.jp

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

認知症徘徊模擬訓練を実施

認知症による徘徊行動で行方不明になった方は、道に迷っても人に尋ねることや助けを求めることができない場合が多くあります。徘徊は事故や転倒によるけが、熱中症や冬の低体温症など命の危険につながることもあります。

市では指定地区を選定し、認知症徘徊模擬訓練を行うことで、おかしいと気づく視点や声のかけ方、付き添い方などを体験し、認知症への理解を深めるとともに、関係機関（民生委員、老人クラブ、農協、駐在所、振興局など）と連携し、地域の見守り体制や捜索体制に役立てています。今年度は吉谷地区において、認知症徘徊模擬訓練を実施します。

- ◆開催日：10月24日（木）
- ◆時間：午前9時30分～11時45分（受付：9時15分～9時30分）
- ◆会場：吉谷トレーニングセンター（四ツ子66-2）
- ◆参加無料
- ◆申し込み先：保健福祉課高齢福祉係（電話：0258-83-4060）
- ◆内容など

時間	内容
9:15～9:30	受付
9:30～11:45	第1部：寸劇 妻の所在不明に気付いた夫が、右往左往しながら町内や関係機関の協力を得て捜索を開始するまでを寸劇で行います。 寸劇は町内役員等を含めた企画委員と一緒にいきます。 第2部：捜索体験（約30分） 3人1組で、本人の特徴をもとに指定された範囲を探します。本人が発見された時点で終了となりますが、発見されない場合であっても開始から30分で捜索を終了します。 第3部：全体会 寸劇出演者、捜索体験者で地域の物理的環境や地域の方の反応、本人へのかかわり方等意見交換します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市保健福祉課 高齢福祉係 担当／高野・佐藤
TEL：0258-83-4060 FAX：0258-83-4160 E-mail：hoken@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第 34 回国民文化祭・にいがた 2019、第 19 回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会応援事業
「小千谷最強麺コラボ おぢや麺フェス」開催

11 月 11 日の麺の日より日本初の【へぎそば店×ラーメン店】のコラボイベント「おぢや麺フェス」を開催します。

自家製麺にこだわる 8 店舗によるコラボメニューの提供や、オープニングイベントとしてフードジャーナリストによる講演会を開催します。

■コラボメニュー提供

- ◆日時 11 月 11 日（月）～12 月 9 日（月）
各店舗営業時間に準ずる
- ◆コラボ店舗
「わたや本店×手打ちらーめん 勝龍」「わたや平沢店×手打ち麺処 暁天」
「元祖おぢやそば 角屋×麺や ようか」「小千谷そば 和田×麺や つるり」
- ◆会場 参加 8 店舗
- ◆内容 コラボ店舗考案のイベント限定メニュー（全 8 種類）を提供。
限定のスタンプラリー同時開催。

■オープニング講演会

- ◆日時 11 月 12 日（火）午後 7 時開演（午後 6 時 30 分開場）
- ◆会場 小千谷市民会館 大ホール
- ◆演題 グルメがまちを元気にする！～美味しいそば・ラーメンの話～
- ◆講師 フードジャーナリスト はんつ遠藤さん
東京都出身。（父親が新潟県出身）ラーメンを始めとする麺類、B 級グルメ等に関する著書、週刊誌の連載やコラムなどの執筆、講演活動等を行うフードジャーナリスト。
人気テレビ番組等テレビにも多数出演。
- ◆定員 450 人
- ◆入場無料 ※ただし、聴講券が必要です。（10 月 10 日（木）より配布開始）
- ◆配布場所 総合体育館、市民会館、ホットプラザ（勤労青少年ホーム）、片貝総合センター、真人ふれあい交流館、各住民センター



■主催 おぢや麺フェス実行委員会

■共催 小千谷市教育委員会、小千谷伝 麺有志の會（上記 8 店舗）

本件に関するお問合せ先／小千谷市教育委員会生涯学習課 担当／上村

TEL : 0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail : syougai-kr@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号楽集館企画展 「^{いまふく}今福 ^{すすむ}進人形展～昭和のこどもたち～」

人形作家 今福 進さんとお弟子さんの作品、約 200 体を展示します。

昔なつかしい、「昭和の頃の遊び」をテーマとした人形は、ご覧になる人を思わず笑顔に、そして優しくしてくれる作品ばかりです。ぜひ、ご覧ください。

- 日時／10月18日（金）～11月4日（月・休）
午前9時～午後5時 ＊毎週水曜休館
- 会場／小千谷市民学習センター「楽集館」1階展示室
（上ノ山 4-4-2）
- 内容／人形作家 今福 進さんとお弟子さんの人形展
（和紙と布で作る手作り人形）
- 入場無料
- 主催／小千谷市教育委員会、主管／小千谷市民学習センター「楽集館」



～ 今福 進さんプロフィール ～

福岡県出身。定年退職後、アマチュアマジシャンとして全国をボランティアで回る傍ら、昭和初期のこどもたちの遊びの様子を再現する人形作家として活動しています。

現在は、南魚沼市五十沢地区に工房を構え、東京の自宅と工房を行き来しながら人形を製作しています。人形の製作期間は、一体につきおよそ一か月。人形は、和紙と布だけで作り、帽子や下駄などの小物も手作りしています。



令和元年 9 月 24 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「おちゃ〜る祭り・秋」開催

昨年 7 月に開催したおちゃ〜る祭りを、おちゃ〜る祭り・秋として開催します。
描いたオバケが漂う紙アプリ「ハロウィン」やフアフアドームの設置のほか、飲食
などの出店販売があります。

秋の行楽季節にご家族そろっておちゃ〜るへ遊びに来ませんか？おおぜいのみな
さんのご来場をお待ちしております。

- ◆日時 10 月 19 日（土）、20 日（日）午前 10 時～午後 4 時
- ◆会場 市民の家・小千谷信濃川水力発電館 おちゃ〜る（山本 1216-3）
- ◆内容
 - ・紙アプリ「ハロウィン」
 - ・フアフアドーム設置
 - ・飲食などの出店販売「わたあめ、ポップコーン、缶バッチ作り、型抜き菓子など」
※日によって出店販売内容が変わる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆入場料 無料 ※紙アプリ「ハロウィン」以外は有料
- ◆その他 駐車場に限りがございますので、乗り合わせのうえお越してください。

本件に関するお問い合わせ先

おちゃ〜る（市民の家・小千谷信濃川水力発電館） 担当／渡辺・加藤
TEL：0258-82-2478 FAX：0258-86-6178 E-mail：ojr@city.ojiya.niigata.jp

令和元年 9 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**農林水産祭参加 第 59 回新潟県錦鯉品評会を開催**

小千谷市において、農林水産祭参加 第 59 回新潟県錦鯉品評会が開催されます。

この新潟県錦鯉品評会は、錦鯉の原産地越後の秋を飾る大会であり、県内の錦鯉生産者が丹精込めて育てた優良な錦鯉を一堂に集め、厳正な審査を行い農林水産大臣賞などの優秀鯉が決定されます。

本年は、品種分類を細分化し、新たに「浅黄・秋翠の部」が設けられ、また各部に協議会長賞が設けられるなど、より充実した内容となっています。

■一般公開

- ◆日時 10 月 26 日（土）午後 3 時～5 時
10 月 27 日（日）午前 8 時～午後 3 時
- ◆会場 総合体育館コミュニティプラザ（桜町 4915）
- ◆入場料 500 円／小学生以下は無料
- ◆出品者 （一社）新潟県錦鯉協議会会員の錦鯉生産者
- ◆出品予定水槽 150 槽（直径 1m～2m の丸型水槽）
- ◆出品予定尾数 800 尾（鯉の体長 15cm～100 cm）

■表彰式

- ◆日時 10 月 27 日（日）午後 1 時～3 時頃
- ◆会場 小千谷市総合体育館
- ◆内容 農林水産大臣賞、水産庁長官賞、ジャンボ賞などの表彰
- ◆その他 一般の方も観覧できます。

本件に関するお問い合わせ先／

- ・（一社）新潟県錦鯉協議会 担当／瀬沼・小船井 TEL：0258-94-6031 FAX：0258-94-6032
- ・農林課錦鯉戦略係 担当／矢久保・安達 TEL：0258-83-3510 FAX：0258-83-2789